

215811  
8  
昭和5年10月19日

鑛山寮職制並事務章程

十二号

印書盡ク



鑛山寮職制  
寮中諸官員ノ首長ニシテ鑛山一切ノ事務ヲ掌  
理スルヲ掌ル  
寮中諸官員ノ處務ヲ指令シ各課ノ事ヲ監督ス  
寮中諸般ノ事務其章程ト成規トニ照シテ之ヲ  
踐行修整スルニ於テハ卿輔ニ對シ擔保ノ責任

鑛山寮職制

頭 寮中諸官員ノ首長ニシテ鑛山一切ノ事務ヲ管

理スルヲ掌ル

寮中諸官員ノ處務ヲ指令シ各課ノ事ヲ統督ス

寮中諸般ノ事務其章程ト成規トニ照シテ之ヲ

踐行修整スルニ於テハ卿輔ニ對シ擔保ノ責任

ヲ有ス

掌管ノ事務ニ於テハ卿輔ニ對シ其當否ヲ論辯

スルヲ得

各課ヲ廢立シ及ヒ寮中ノ諸規則ヲ更正スル等ノ  
事アレハ卿輔ノ決判ヲ乞テ之ヲ處置ス  
寮中諸官員ノ能否勤惰ヲ監視シテ之ヲ進退黜  
陟シ又ハ其員ヲ増減スル等ハ審案具狀シテ卿  
輔ニ呈シ其決判ヲ乞フ  
之ヲ勅任官トス  
權頭 一員  
職掌責任頭ニ亞ク  
頭缺席スルカ又ハ缺員ノ時ハ一切頭ノ職掌ヲ代理  
スルヲ得

助 主任 定員ナシ  
寮中各課ノ長トシテ其事務ヲ擔當スルヲ掌ル  
各掌管ノ事務ヲ整理スルニ於テハ頭權頭ニ對シテ  
其責任ヲ有ス  
權助 定員ナシ  
職掌責任助ニ亞ク  
以上之ヲ奏任官トス  
大属  
權大属  
中属

二部首

コ音



權中屬

少屬

權少屬

頭權頭ノ指令ニ從ヒテ寮中ノ事務ヲ處ス

以上之ヲ判任官トス

大屬以下ノ人員ハ事務ノ繁簡ニ從ヒテ増減スルヘシ

主記課

文通記録應接通辯翻譯名簿ノ諸科ヲ分テ

各其事ヲ管ス

主計課

工部省

出納倉庫會計查算ノ諸科ヲ分テ各其事ヲ

管ス

技術課

土質開坑驗礦製衣礦測量分析製衣圖建築器

械營繕ノ諸科ヲ分テ各其技術ヲ執テ本務ヲ施

行ス

工部省





ヲ分ツ尤ノ如シ

但本省事務章程ノ上款ニ載スル上奏制可ヲ  
經テ奉行スヘキノ條件ニ属スルモノ此外ニアリ

上款

卿輔ノ決判ヲ乞テ然ル後施行スヘキ條

一官民ノ坑ヲ開閉スル事

一各處ニ出張所ヲ設クル事

一外國人ヲ傭使シ或ハ傭役ノ期滿テ再期ヲ約シ又ハ傭

中退職セシムル等凡テ立約ニ関スル事

一外國人ノ俸給ヲ増減シ及ヒ功罪ニ因テ處置スル事

一定額外費用ノ事

一定額内經費ノ條件ヲ變易増減スル事

一本寮要務ノ諸術傳習ノ法則ヲ立ル事

以上各款皆頭之ヲ判案シテ其要旨ヲ概記シ又ハ處分

ノ法案ヲ作り卿輔ニ呈シ決判ヲ乞ヒ然ル後施行スヘシ

下款

卿輔ノ決判ヲ乞スシテ專任處置スヘキ條

一諸官員ニ各所出張巡視ヲ命スル事

一工場諸器械及ヒ官舎等前規ニ仍テ修理スル事

一諸營築ノ事既ニ卿輔ノ決判ヲ得ルノ後實際ニ

當り其豫定ノ模様ヲ變改セサルヲ得サルトキハ再ニ  
 咨議ヲ乞ヘント雖トモ遠隔ノ地往復ノ間ヲ待ヘカラ  
 サルハ便宜之ヲ處置シ具狀シテ開報スルヲ得ル事  
 一各所ニ於テ營築ノ事アリテ其地ノ人民ヲ役シ竹木  
 土石等ヲ用ルヲ要スル時ハ其管轄廳ト高議シ便  
 宜處置スル事  
 一各處ニ於テ止ヲ得サルノ事アリテ假ニ官舎ヲ設ル事  
 一各處ニ在職出張セル本寮附屬月給二十兩以下  
 ニテ定員内ニアルモノヲ點陟スル事  
 一各課ノ官員ヲ左右交替スル事

一本寮附屬以下内外ノ諸職工勸獎ノ爲メ十兩以下  
 ノ賞金ヲ典フル事  
 一通辯翻譯諸技術ニ長セル者ヲ急務ニヨリテ擧用  
 スル時其本貫ノ官廳ニ通達シ傭又ハ附屬ノ名ヲ以  
 テ一時使役スル事  
 一常用ノ物品ヲ外國ヨリ収買スル事  
 一各處ニ於テ事ヲ執ノ際若シ臨時急務ニ處スル  
 ニ當リ御輔ニ稟議スヘキ事件ニ屬スト雖トモ其大  
 體ニ妨ケナキモノハ便宜之ヲ裁決シ尋テ其狀ヲ具  
 シテ開報スルヲ得ル事



以上各款皆頭專執處置スルヲ得ヘシ然レテ之ヲ行フ  
ノ後官員進退其他處務ノ要件ハ其狀ヲ具シテ卿  
輔ニ開報スルヲ要ス



新ニ鑛山ヲ開キ工場ヲ設ル等凡事業ヲ興ス時ハ其  
興業ノ要旨ト開坑ノ形狀及ヒ資財工費ノ總計落  
成ノ期限等詳細開具シ卿輔ノ決判ヲ得營作ノ際  
費ヲ省キ豫定ノ圖式ニ違ハス成功セシムルヲ要ス  
鑛山ノ事務ニ於テ傭使スル外國人任職ノ件ハ都テ其  
條約ノ制規ニヨリ勉勵從事セシムルヲ要ス

凡本寮掌管ノ事務他方へ指令布達スルハ豫メ文案  
ヲ作り卿輔ノ一覽ヲ乞ヒ然ル後卿輔ノ名ヲ以テ之ヲ  
達シ其商議咨問等ハ頭權頭ノ名ヲ以テ往復シ頭  
權頭俱ニ缺ルトキハ助權助ノ名ヲ以テ往復スルヲ得ヘシ  
本寮及ヒ各所出張所ノ諸書類諸簿冊ハ様式ノ如ク編  
纂シテ後考ニ便ナラシムルヲ要ス  
各處鑛山ノ處務並諸建築修繕等工程ノ次第ト  
其經費ノ計算及ヒ採收スル金銀等ノ數量比較ノ  
總計ハ毎月毎三月毎一年ト之ヲ類別シテ詳細ナル  
考課狀及ヒ計表ヲ造リ卿輔ニ進呈ス





卿輔ノ命ニ因テハ臨時ノ考課狀及ヒ計表ヲ造リテ  
送呈スルコトアルヘシ  
民坑ヨリ産出スル諸坑物ノ數量比較總計及ヒ税金  
等ハ毎年年ニ計表ヲ造リ卿輔ニ開報スヘシ  
本寮諸官員以下傭使スル外國人ノ姓名ヲ詳記シ官  
祿俸給旅費及ヒ諸雜費其他買辦ノ物品代價等  
ハ様式ノ如ク總計表ヲ造リテ毎月之ヲ送呈ス  
凡本寮ノ事務ヲ掌理スルニハ本省職制事務章程  
其他條令及ヒ寮中ノ成規等ニ照準シテ之ヲ處置シ  
施為ノ際違誤ナキヲ要ス

此章程中他日増減ヲ要スル事アラハ卿輔ノ決判ヲ乞  
テ便宜加除更正スルヲ得ヘシ

右職制並事務章程

上奏シテ定ムル所ナリ能之ヲ守リ其程限ヲ愆ル勿レ

明治五年申年六月廿七日

工部少輔山尾庸三

鑛山頭井上勝殿

右職制並事務章程 勝 恪守遵奉其職ヲ盡スヘシ

若シ本寮事務擧ラサルアラハ勝 謹テ其責ニ任ス

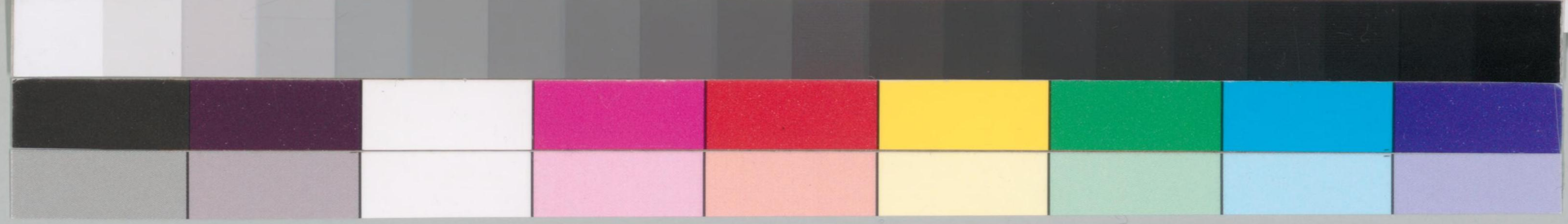
ヘキ也

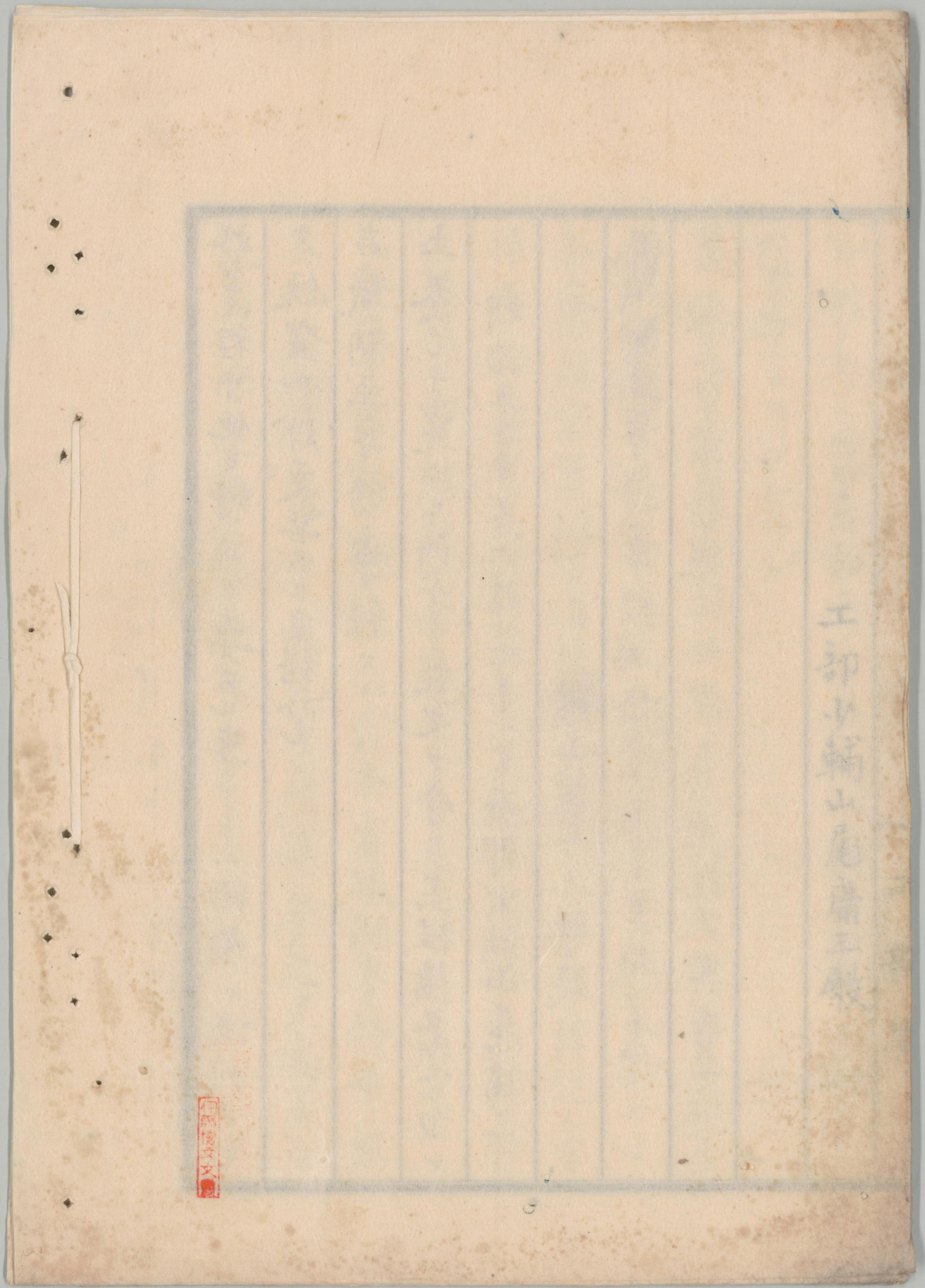
壬申六月

鑛山頭井上勝

工部少輔山尾庸三殿

Handwritten Japanese text in vertical columns within a blue border. The text is written in cursive (sōsho) style. It appears to be a formal document or letter, possibly related to the recipient named in the header. The text is mostly illegible due to fading and the cursive nature of the handwriting.





工部少輔山尾常三殿

